**バーズ安否確認＋**　　2026. 10. 15 バーズ情報科学研究所

# 「地震発生の一斉訓練の設定方法」について

気象庁の震度速報を疑似的に発生させて、一斉に安否確認連絡を行う設定方法についてご説明します。当該訓練は、なるべく多くの顧客が合同で訓練することを主眼としています。

例えば、年２回、以下のように気象庁の震度速報をシステムから疑似的に発生させます。このトリガに連動して自動で安否確認連絡が一斉に送信されます。

ｘｘｘｘ年　３月１１日午後　２：００　→　「災害予行演習」地域で震度６弱の地震を発生させる
ｘｘｘｘ年１１月ｘｘ日午前１０：００　→　「災害予行演習」地域で震度６弱の地震を発生させる
※日時は、変更になる場合があります。
※訓練実施につきましては、事前に（１週間～１０日前）ご連絡します。設定を確認して下さい。
　また、訓練に参加されない場合は、設定を解除して下さい。
※３／１１は東日本大震災、１１／５は国際津波防災の日となります。

## １、設定方法（管理者機能）　システム管理 ＞ 安否確認の自動送信

「システム管理」の「安否確認の自動送信」より、以下のように設定します。




① が、「地震」になっていること。

② で、「災害予行演習」を選びます（チェックする）。

③ の「編集」ボタンを押します。右に自動送信設定のダイヤログが表示されます（右側）。

④ は、対象となる地域で「災害予行演習」、「災害予行演習」です。

⑤ で、震度「震度６弱」を設定します。震度６弱以上の地震で自動送信されます。

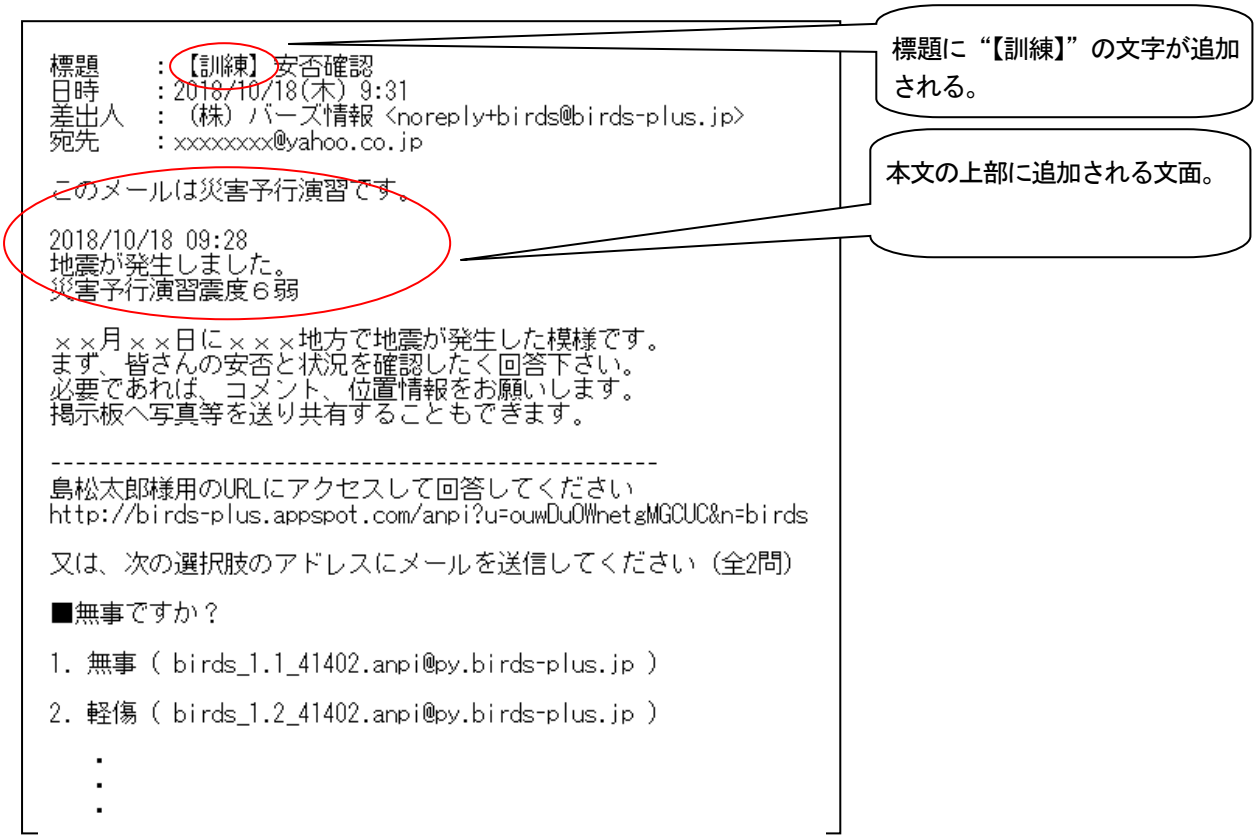
⑥ で、対象のグループを選択します。ここでは（全員）を選択しました。

⑦ で、「登録」ボタンを押します。

⑧ は、気象庁へのリンクとなります。気象庁の防災情報の震度速報へのリンクとなります。また、震度速報の地域の詳細へのリンクとなります。

## ２、安否確認連絡のメールの文面（例）

自動送信により、安否確認連絡のテンプレートの標題、本文に、訓練で自動送信した旨の文面が追加されて、以下のようなメールが送信されます。




## ３、（追加）家族の安否確認との関係

自動送信の対象となるユーザ（社員）がその家族の安否確認を設定している場合は、その家族へも同時に送信されます。
家族への標題、本文にも２と同じような“【訓練】”である旨の文面が追加されます。

※一時的に、家族の安否確認の送信を中止したい場合は、システム管理の管理者機能の顧客情報で、「家族の安否確認を使用する」のチェックを外して下さい。一時的に外した場合は、必ず元へ戻して下さい。